

reservation regarding Shantung, but actual position in Paris at the present moment was not known.

With regard to the Kaomi-Hsuchow and Tsinan-

Railway Agreements, the President said that negotiations were in progress between the Wai Chiao Pu and the Japanese Legation and it was by no means impossible that the Agreements would be abrogated.

With reference to the Internal Peace Conference, some of the Northern Delegates, said the President, had already left for the South and the Conference might be reopened at any moment.

Three of the Shantung Delegates appeared satisfied with the President's answer but the other two, bowing their heads to the ground, appealed to the President to save Shantung. In the face of this display of emotion the President retired. The delegates representing the Students and other Bodies are still waiting for a more definite assurance from the President regarding Shantung and refuse to leave the

gate of the Palace until their demand has been complied with.

四' 黑森林金鉱借款關係

ハ三七 一月四日 在チチハル田中領事館事務代理ヨリ
黒竜江省ニ於ケル松下林区取消ニ關シ報告ヘ生

本第1号 大正八年一月四日 (一月十三日接続)
在齊々哈爾

領事館事務代理 田中 作(五)

外務大臣子爵 内田康哉殿

松下林区取消ニ關シ報告ノ件

從來当黒竜江省ニ於ケル林区ノ松下ニ關シテハ手続上ノ不備ハ勿論其他内面頗ル紊乱シタルモノノ如カリシカ其後農商部ト当省々長トノ意見漸次接近シタルモノト見エ客年八月現任林務局長錢德芳ガ事務引継後先ツ該局ヲ哈爾賓ヨリ当省城ニ遷移スルコトトナリ爾來極力之力整頓ニ努メタル結果客年十月当地林務局ニ於テ既ニ手續ヲアシタルモノニ

大正八年一月十八日

副總裁 小野 英二郎

政務局長 塙原正直殿

拝啓吉黑兩省森林局及採金局ニ聘用スヘキ技師ノ俸給及其他待遇条件及両省ニ於テ既ニ政府ノ認可ヲ得テ經營シ居ル金鉱及森林ノ明細書ニ關シ本日柿内匯銀專務理事ヨリ別紙写シノ通り通知有之候間供貴覽候也

(欄外註記)

一 「予テ関係省大臣協議ノ趣旨ニ基キ此上何等ノ措置ヲモ執 ラザル様外務省又ハ大蔵省ヨリ三銀行へ篤ト申入ルルコト (小村課長)」

二 「大蔵省ヲシテ示達セシムルコト可然 (埴原局長)」

(附屬書)

秘第一号

大正八年一月九日

中華匯業銀行

専務理事 柿 内 常次郎

株式会社日本興業銀行

総裁 土方久徴殿

秘第参考

九 对中国借款善後策ニ關ヘル件(四) ハ三八

附属書 一月九日付柿内匯業銀行専務理事ヨリ土方興銀
総裁宛秘第一号信

吉黑兩省森林局採金局ノ聘用技師待遇条件及
同省ノ金鉱森林經營ノ明細書請求ニ対スル中

因側回答文送付ノ件

ハ三八 一月十八日 小野興銀副總裁ヨリ
埴原政務局長宛

九 对中国借款善後策ニ關ヘル件(四) ハ三八

九三九

九 対中国借款善後策二関スル件(四) 八三九

九四〇

遇条件及兩省ニ於テ既ニ政府ノ認可ヲ得テ経営シ居ル金鉱及森林ノ明細書ニ付テ十月三十日付貴電第五号ヲ以テ御照会相成候ニ付其當時早速財政部ニ照会致置候別紙写(翻訳添付)ノ如キ回答接手致候ニ付右ニテ御承知被下度乍延引此段得貴意候 敬具

(別紙)
財政部公函 財字二千九百五十二号
逕復者前准
貴行函拵日本興業銀行總裁土方久徵電詢吉黑林鉱局技師之薪俸津貼住所及待遇条件如何規定又吉黑兩省已得政府認可經營之金鉱及森林之明細書應請転向中國政府請求見示等語函請早日會同商定賜復或先將技師薪津等示知以便先復等因前來當即各商農商部茲拵復稱吉黑兩省森林採金局暫行章程業經擬定呈奉批准公布在案局員薪俸等項正在規訂各局僱聘日本技師一人係按照薦任官待遇薪俸亦從優致送惟不得超過局長之俸給住宅津貼應俟訂合同時再議至政府認可經營之金鉱森林各案明細書俟林鉱各局成立後再行彙齊交局查照等語本部對於所擬弁法全表贊同相應復請查照轉致可也此致

中華滙業銀行
中華民國七年十一月三十一日
(右和訳文)

拝啓日本興業銀行總裁土方久徵ヨリ電信ヲ以テ吉黑林鉱局技師ノ俸給手当住所及待遇条件ニ関スル規定如何又吉黑兩省ニ於テ既ニ政府ノ認可ヲ得テ経営シ居ル金鉱及森林ノ明細書ヲ支那政府ニ請求ノ上至急送付アリタシ云々照会有之候趣ニテ右ニ関スル貴状拵承致候就テハ先ツ農商部ノ意見ヲ徵シ候處其回答ニ依レハ農商部ニ於テハ既ニ吉黑兩省森林採金局暫行規則擬定シテ批准公布アリタリ局員ノ俸給等ハ目下編製中ニ付各局雇聘日本技師一人ハ薦任官ノ待遇ヲ受クヘシ俸給モ優ニ給与ス但シ局長ノ俸給ヨリ超過スルコトヲ得ス住宅手当ハ契約締結ノ時更ニ決定スルヘシ次ニ政府ノ認可ヲ得テ経営シ居ル金鉱森林ノ明細書ハ各局成立ノ後ニ綜合シテ局ニ報告スヘシ云々ト回答アリ本部(財政部)ハ農商部ノ意見ヲ全ク贊同ス此旨御伝達ヲ願フ

八三九 一月二十八日 (内田外務大臣ヨリ
土方興業銀行總裁、美濃部朝鮮銀行
總裁及桜井台灣銀行總裁宛(連名))

吉黑森林金鉱借款二対スル政府ノ消極的方針
内達ノ件

政機密送第八号

吉黑森林金鉱借款ノ件

本件ニ關シ一月十八日付書面ヲ以テ小野興業銀行副總裁ヨリ御申出ノ次第有之候處大正七年八月(註)一日調印ノ吉黑森林金鉱借款ハ外交上ノ關係モアリ差當リ現狀以上ニ進捗セシメサルコトト致度政府ノ方針ニ付右様御了承相成度從テ同契約ニ伴フ技師派遣ノ件モ貴行側ヨリ支那側ニ督促ヲ加フルカ如キコトハ勿論支那側ヨリ督促アラハ直ニ當省へ御協議相成様致度右及御内達候也

注 日本外交文書大正七年第二冊下卷八八五文書並同七九三、八四三各文書及九一文書附記一ノイ参照

株式会社日本興業銀行
總裁 土方 久徵(印)

株式会社台灣銀行

頭取 桜井鉄太郎(印)

總裁 美濃部俊吉(印)

八四〇 四月二日 (土方興業銀行總裁、桜井台銀頭取及美濃部俊吉(印))
内田外務大臣宛

吉黑兩省森林局採金局ノ日本技師聘用ニ付指
示方願出ノ件

秘第五〇号

九 対中国借款善後策二関スル件(四) 八四〇

外務大臣子爵 内田康哉殿
(別紙)

秘第一一號

九四一

大正八年三月廿一日

中華滙業銀行

専務理事 柿内常次郎

株式会社日本興業銀行

総裁 土方久徵殿

拝啓吉黒兩省森林局及採金局ニ聘用スヘキ日本技師ノ待遇条件ニ關シテハ本年一月九日付秘第一号弊状ヲ以テ御通知申上候ニ付キ既ニ御承知被下候ト存候目下両局ノ事業モ追々其緒ニ就カントシツツアルニ付此際可成速ニ日本技師ノ來任ヲ願フ方好都合ニ有之右ニ關シテハ其筋ヨリノ内意モ有之候ニ付何卒適當ナル候補者至急御推舉被下度右御依頼旁得貴意候 敬具

八四一 十月八日 在ハルビン佐々木總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)

黒竜江省ニ於テ米人ノ金鉱經營運動ニ関スル

件

第九三六号 (十月十一日接受)

坂東ヨリ閣下ヘ第四一号

本官発齊々哈爾宛電報第八六号左ノ通

客月來一名ノ米国人来黒シ居レルヲ以テ注意中ナリシ處其一名ハ「ボイント」ト称シ「パルケル」ト共ニ上流コマ県地方ニ於テ砂金採掘ヲ為サンガ為メニ運動又ハ準備中ナリト聞込ミタルヲ以テ昨七日他用ヲ以テ道尹ヲ訪問ノ際其ノ件

二談及シ「パ」ガ林鉱借款條項ニ抵触スル處アランヲ虞ルト警的ニ其ノ真相ヲ訊シタル處右ニ關シテハ詳細ヲ知ラザルモ「パルケル」ガ前任道尹ニシテ採金局長タリシ現森林局長ヲシテ貴地ニアル「ガグジン」トノ間ニ照合ノ結果コマ県ニ於ケル(不明)ノ一砂金坑ヲ經營スルコトトシ其ノ採掘資金ヲ「パルケル」側ヨリ提供シ右機械及之ガ運転ヲ米人側ノ出資額トスルコトヲ約シ已ニ同機械モ到着シタルモ省長ニ於テ之ニ許可ヲ与ヘザル趣ニテ行惱ミ中ナル由ナルガ多分成立セザルベシ万一成立スルモ在來ノ砂金鉱ヲ共同經營スルモノ故借款条項ニ違反スルモノニアラズト思考スト答ヘタリ尚ホ内探中ナリ本件至急調査ノ上可然通知アリタシ

公使ヘ転電ヲ請フ

八四二 十月九日 在チチハル山崎領事代理ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

吉黒森林金鉱借款ノ担保ニ關スル孫黒竜江督
軍ノ意見ニ付請訓ノ件

第一四四号 (十月十日接受)

坂東発本官宛第八六号ニ關シ

本九日孫督軍ヲ訪問シ事情ヲ確メタル処ニ依レバ昨年鮑督軍北京ニ於テ米国ヨリ十數万円ノ採金機械購入契約ヲナシ現ニ浦潮ニ到著セル事ハ事實ナルモ米国ヨリ借款並ニ合同

技師ヲ聘傭等ノ事全然無根ナリ尤モ本件コマ県ノ旧金鉱ハ當省実業家ノ管理ニ屬シ中央政府直轄ノ採金局トハ何等關係

ナシトノ事ナルヲ以テ本官ハ之ニ對シ異議ヲ述べ日本借款ノ担保ハ旧新全体ノ金鉱ナル可シト語リタル処督軍ハ借款成立以前ノ分ハ担保以外ナリトノ了解ハ当事者間ニアリト云フ右ハ果シテ事実ナリヤ何分ノ義御電訓ヲ請フ

公使、坂東へ転電・吉林へ坂東來電ト共ニ郵送ス

八四三 十月十四日 在チチハル山崎領事代理宛(電報)

吉黒森林金鉱借款契約ノ担保等ニ付回訓ノ件

第七九号

貴電第一四四号末段ニ關シ所謂吉黒森林金鉱借款ハ両省ニ於ケ

九 対中國借款善後策ニ關スル件(四) 八四三 八四四

レルモ其後ノ事情左ニ報告申進候、客月九日孫省長ヲ訪問シタル後同十二日鍾交渉員本官ヲ來訪シ金鉱ニ就テ先日孫省長ノ応答セシ内省長ハ金鉱事情ヲ熟知セザル為メ數個ノ金鉱ヲ混同シテ語リタルコト後ヨリ查知シタル趣ヲ冒頭トシ訂正旁鑑ノ語ル處ニ拠レハ湯源県梧桐河ノ金鉱ハ從前農商工部ニテ採金ヲ直営シタルモ収益思ハシカラサルニ依リ商弁トシ支那人ノ技師吳某ナル者ニ採掘權ヲ譲渡シ經營セシメ居レルカ同鉱ニハ曾テ米国ヨリ採金機械ヲ購入使用シタル處其効果顯著ナリシヲ以テ鮑督軍ハ之ヲ看倣ヒ兼テ陸軍部ノ蔣中將ト知合ナル關係ヨリ昨年上京ノ際蔣ニ購買方ヲ託シタリ其機械価格ハ約拾余萬元ニシテ現ニ浦壩ニ到着シ居レリ之ガ使用ノ場所ハ羅北県親都金鉱ナリト云フ又過日ノ庫瑪爾河金鉱ニ使用セントスル採金機械ハ米国人トノ借款關係並ニ技師傭聘ノ契約ナク單ニ右機械ヲ値段次第ニ購入セントスル内約アリテ其機械亦已ニ「ニコリスク」ニ到着シ価格約十万元ナリト語リタルモ坂東副領事ヨリノ電報ノ次第モアリ當該契約者タル前黒河道尹何守仁ニ就キ真相ヲ確メントセシモ同人ハ十月初旬ヨリ防疫所長トシテ哈爾賓、溝洲里方面へ旅行シ不在ナリシヲ以テ漸く十月下旬帰来ヲ待テ本件ノ内情ヲ訊シタル所何ノ談話ニ依レハ米国人廿伯爾（カンブル）文德（ウエント）技師柏克（パアカー）ト自分ト採金機械租用ニ閑スル取極ヲ為シタルハ前任鮑省長ヲ經テ農商工部ヘ昨年十二月頃認可ヲ願出タルコトアリ之ニ対シ農商工部ヨリハ「庫瑪爾河ノ金鉱三箇所ヲ一箇所トシ」採金機械租用契約トスルコト（米人ニ採金請負ヲ為サシムルコト）四通訳ト雜役ノミノ給料ハ支那側ノ負担トシ其他ノ費用ハ全部米国人ノ負担トスルコト（採取セル砂金ハ折半スルコト）契約期限ハ採掘着手ノ時ヨリ二年間トシ契約満了ノ際機械ハ据付當時ノ半額ニテ支那側ニ買取スルコト等ノ条件ニテ本契約ノ取極ヲ認可セラレタル趣ニテ別紙ハ其契約写ナリト言フ

右庫瑪爾河ノ金鉱ハ無論森林借款契約成立以前ヨリ官弁トシテ採掘ヲ認許セラレ居ルモノナルヘキモ米国人トノ共同經營機械借入等ノ契約成立ハ少クトモ昨年十二月以降ナルヘク或ハ左記新聞記事ノ如ク本年夏頃ナルヤモ難保候處貴電第七九号末段ノ「本件金鉱ニシテ該契約成立前ニ認可セラレタル云々」ノ認可ハ森鉱借款契約附屬文書中「已ニ中央政府或ハ地方庁ノ認許」ヲ指スモノナルカ將又米人ト本契約附屬文書中ノ当事者及其關係者ノ既得ノ権利並ニ利益ハ決シテ侵害スヘカラサル声明アルモ将来採金局諸般ノ施設ニ依リ保護改善發達セシムルコトハ當然採金局ノ干与スヘキ事柄ナルヘキコト並ニ借款契約第八条ノ一項、二項ニハ新鉱、旧鉱ノ區別ナキニ不拘從來開採ノ金鉱ハ實業厅ノ管理ニ帰シ從テ該借款契約ニ対シ何等ノ關係（坂東發電本官宛第八六号ノ黒河道尹及本官發電閣下宛第一四四号ノ省長等ノ言）ナキモノト思考シ居ル模様ナルニ付此種ノ齟齬ヨリ将来ノ誤解ヲ防止セムカ為メ何等カ支那側へ警告ヲ与ヘ置クコトモ必要歟ト思惟候ニ付右可然トノ御高見ナラハ何分ノ儀御回訓相煩度此段申進候 敬具
本信写送付先

在支公使 在吉林總領事 在黒河坂東副領事

(附屬書)

九 対中国借款善後策二閑スル件(四) 八四四

旬帰來ヲ待テ本件ノ内情ヲ訊シタル所何ノ談話ニ依レハ米国人廿伯爾（カンブル）文德（ウエント）技師柏克（パアカー）ト自分ト採金機械租用ニ閑スル取極ヲ為シタルハ前任鮑省長ヲ經テ農商工部ヘ昨年十二月頃認可ヲ願出タルコトアリ之ニ対シ農商工部ヨリハ「庫瑪爾河ノ金鉱三箇所ヲ一箇所トシ」採金機械租用契約トスルコト（米人ニ採金請負ヲ為サシムルコト）四通訳ト雜役ノミノ給料ハ支那側ノ負担トシ其他ノ費用ハ全部米国人ノ負担トスルコト（採取セル砂金ハ折半スルコト）契約期限ハ採掘着手ノ時ヨリ二年間トシ契約満了ノ際機械ハ据付當時ノ半額ニテ支那側ニ買取スルコト等ノ条件ニテ本契約ノ取極ヲ認可セラレタル趣ニテ別紙ハ其契約写ナリト言フ

右庫瑪爾河ノ金鉱ハ無論森林借款契約成立以前ヨリ官弁トシテ採掘ヲ認許セラレ居ルモノナルヘキモ米国人トノ共同經營機械借入等ノ契約成立ハ少クトモ昨年十二月以降ナルヘク或ハ左記新聞記事ノ如ク本年夏頃ナルヤモ難保候處貴電第七九号末段ノ「本件金鉱ニシテ該契約成立前ニ認可セラレタル云々」ノ認可ハ森鉱借款契約附屬文書中「已ニ中央政府或ハ地方庁ノ認許」ヲ指スモノナルカ將又米人ト本契約附屬文書中ノ当事者及其關係者ノ既得ノ権利並ニ利益ハ決シテ侵害スヘカラサル声明アルモ将来採金局諸般ノ施設ニ依リ保護改善發達セシムルコトハ當然採金局ノ干与スヘキ事柄ナルヘキコト並ニ借款契約第八条ノ一項、二項ニハ新鉱、旧鉱ノ區別ナキニ不拘從來開採ノ金鉱ハ實業厅ノ管理ニ帰シ從テ該借款契約ニ対シ何等ノ關係（坂東發電本官宛第八六号ノ黒河道尹及本官發電閣下宛第一四四号ノ省長等ノ言）ナキモノト思考シ居ル模様ナルニ付此種ノ齟齬ヨリ将来ノ誤解ヲ防止セムカ為メ何等カ支那側へ警告ヲ与ヘ置クコトモ必要歟ト思惟候ニ付右可然トノ御高見ナラハ何分ノ儀御回訓相煩度此段申進候 敬具
一、凡挖金機器採得之金砂應以百分之五十帰鉱主百分之五十帰承攬人作為酬勞之資無論如何承攬人不得另再要索
一、此合同試并以兩年為限屆期鉱主得適當以原價之半購買

九 対中国借款善後策ニ闇スル件(四) 八四五

九四六

承攬人之機器承攬人必須認售並將機器完全交与鉱主不得
系毫損壞

(右和訳文)

採金機械借用契約

鉱權代表者黒河道尹金鉱督弁何守仁、請負人米商甘
伯爾、文德、技師柏克

一、請負人ハ最新式ノ採金機械全部ヲ購買シテ指定ノ金鉱

地点ニ運搬シ以テ作業ニ備フベク其機械ノ代金、運賃及

其他一切ノ費用ハ請負人ノ負担トス

一、採金機械ノ据付及作業実施ノ時雇用スヘキ技師職工等
ハ支那人ノ助工ヲ除ク外ハ何人及何国籍ニ屬スルニ論ナ

ク俸給工賃等ハ統テ請負人ノ負担トス

一、機械ノ据付及作業実施或ハ採金作業実行ノ時ニ要スル

助工及理事通訳等ニ支給スル俸給賃銀ハ鉱權代表者ヨリ

支弁ス

一、双方ヨリ各經理一人ヲ派シテ金鉱ニ駐在セシム其俸給

ハ双方各自ニ支給シ凡ソ機械ヲ運転シテ作業実行ノ時得

ル所ノ鉱產及毎回清済ノ際出ツル所ノ砂金ハ必ス鉱主ノ
經理人臨場監視スヘク又昼夜ニ論ナク採金機械ノ各部分

ヲ巡視スルコトヲ得

一、凡ソ清済ノ期ニハ機械ノ運転ヲ適當ニ制限シ其時日ニ
ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配

スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ

ハ必ス双方ヨリ立会シテ砂金ヲ取得シ毎月一回折半分配
スルカ若シ必要アラハ便宜隨時ニ分配スルモ可ナリ